

♡ 恋人の聖地に歓声

帯広の旧愛国駅と旧幸福駅

p512-1

カップル、家族連れでにぎわう

愛国駅

■ハート噴水に通水旧愛国駅
帯広市内の旧愛国駅でハート形噴水の通水が始まり、大型連休を利用したカップルや家族連れ、地域住民が訪れている。

旧愛国駅は旧幸福駅と共に静岡のNPOから「恋人の聖地」に認定されている観光スポット。2年前にハート形噴水が整備され、駅舎一帯の「愛国ふれあい広場」ではシンボリック的存在になっている。

2日午前には地域の子どもたちが集まり、水路で大はしゃぎ。管外から車

で観光に来たカップルや家族連れも周囲を歩き、珍しそうに眺めていた。

公園を管理する地域住民の堀内勉さん(62)は「観光客が増えており、暑くなるこれから本格的ににぎわいそう」。市観光課は「今年も多くの人に足を運んでほしい」とPRしている。

■幸福駅で愛誓うハッピーセレモニー

今シーズンの「幸福駅ハッピーセレモニー」が1日、旧国鉄広尾線幸福駅で始まった。タキシード、ウエディングドレス姿のカップルが記念証に

サイン、立会人の米沢則寿市長や集まった観光客が見守る中、「恋人の聖地」で永遠の愛を誓った。「幸福」にちなんだ恋人向け企画として2002年から開催。今年度は

9月末まで実施、既に25組(うち香港9組)が申し込んでいる。市から委託を受けた幸福観光再開協議会(山木輝雄会長)が申し込みを受け付けている。料金

は2人1組で3000円(貸し衣装、記念証込み)。問い合わせは市観光課 電話0155(65)4169へ。
(十勝毎日新聞)



今シーズン初のセレモニーを体験した東京都のカップル